

ぎのわん地域づくり塾 ニュースレター

主催：宜野湾市 / 宜野湾市社会福祉協議会 運営：特定非営利活動法人 まちなか研究所わくわく



H28.7.13

～ぎのわん地域づくり塾の様子をお伝えします～

発行：宜野湾市市民協働推進課

基本を学び、キラキラやる気に満ちた会場

第1回 公開講座 <7月11日(月)19:00-21:00>

ひとを育む地域づくりを進めるために
～市民協働の扉をひらく～

高崎経済大学 櫻井常矢教授

いよいよ、地域コーディネーター養成講座「ぎのわん地域づくり塾」が開講しました。第1回の公開講座では、地域を思う市内・外の皆さん(学生、自治会、企業、NPO・市民団体、社協、行政他)73人もの参加があり、笑顔があふれる地域をつくるための基本的な考え方やコーディネーターの役割などを学びました。会場は、キラキラした目の受講生のやる気に満ちた熱気であふれました。



櫻井常矢 教授



第1回目は、「地域づくり」の基本的な考え方を理解するための講座。櫻井先生のテンポ良い語り口で事例を交えた分かりやすい講話に会場全体が引き込まれた90分でした。～以下、講話より～
○多様化、深刻化する地域課題。地域の暮らしを支えるために、これからの地域づくりは外と繋がるのが大事。(共同性→開放性)
○地域づくり・人づくりは、そのプロセスが重要。

事業活動(イベント)を目的にするのではなく、事業実施に至るまでの、話し合いを通じて地域課題を明らかにし、一人ひとりを活かすプロセスを大切に。
○コーディネーターは、事業活動の主体ではない。みんなが、話し合う、考える(悩む)環境つくることを通して人びとを課題解決の主体にすることが役割。
○一人ひとりの出番を作って、承認する(ほめる)。
○自分の思い込みでなく、ニーズに基づく企画を。

塾生の活躍に期待!



開講式

塾長あいさつ
佐喜眞 淳 市長

ぎのわん地域づくり塾の塾長として宜野湾市佐喜眞淳市長より、「これからますます、ひとつの組織・団体では解決できない課題が増えてくるため、互いが繋がり合い、連携協働することが重要になる。塾生のみなさんには、塾生同士のネットワークを築きながら実りの多い受講となるよう、そして、協働によるまちづくりにご活躍されるよう期待します。」と挨拶がありました。

塾生の声 ～アンケートより～

○事例を交えることにより具体的でリアリティがあった。迫力(説得力)があった。
○解っていても実行できない自分に堂々巡りしていましたが、信念を持って行動する決意ができた。
○地域に出ていくときに何を心得ていけばいいのか教えてもらった気がします。
○地域の暮らしをつくるのは、地域の人たちで、コーディネーターが答えを出してはいけないことに気付いた。
○日々の活動を振り返り、見直す機会になった。

次回の講座は…

地域づくり実践の現場から学ぶ

長田区自治会長 富濱 宗俊 氏

7月25日(月)19:00～ @ふくふく2階講堂